

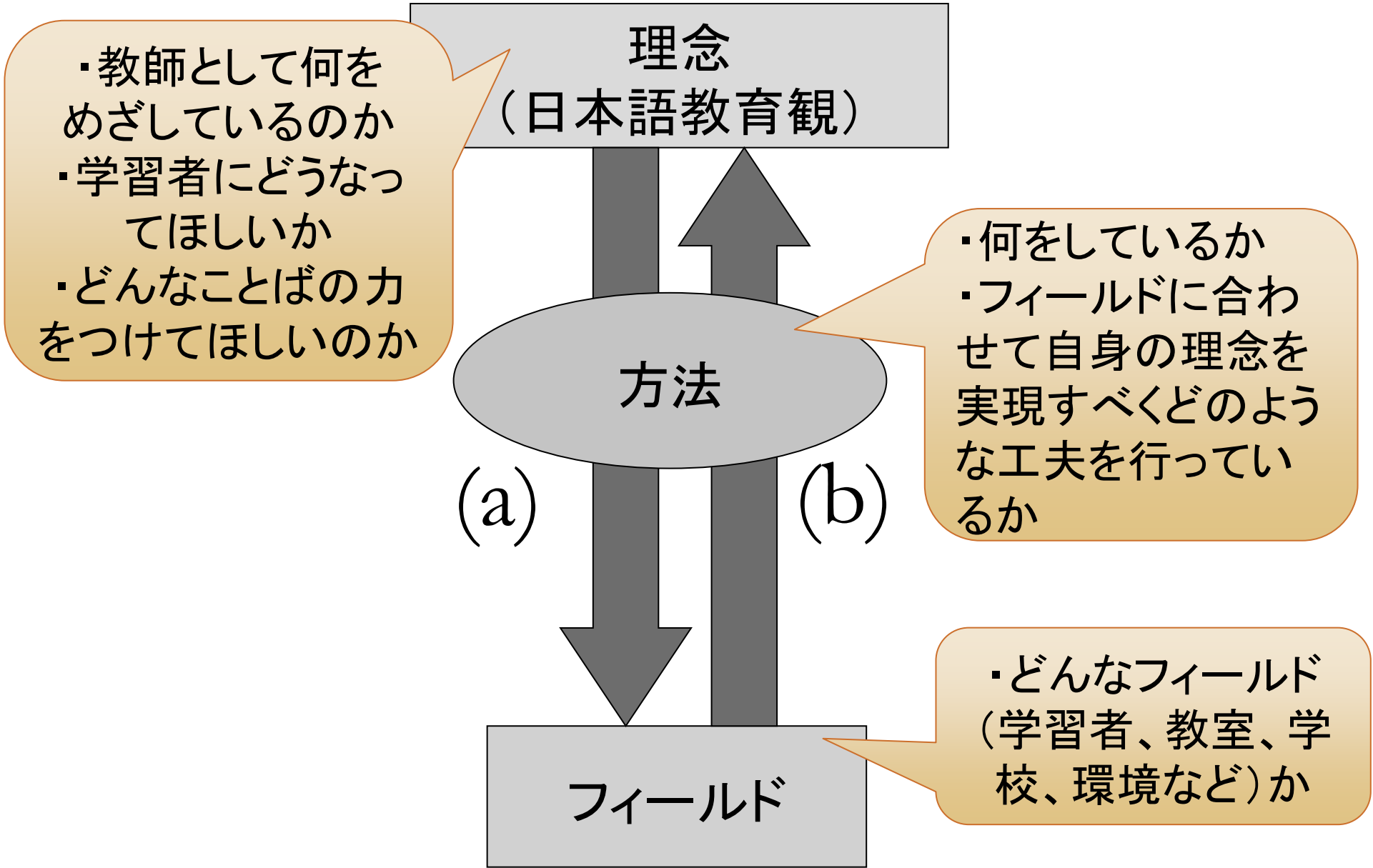
第9回 アクラスZOOM寺子屋  
著者との対話  
2022年1月7日19:00-21:00

# 日本語教師養成／研修における 三位一体モデル

舘岡 洋子

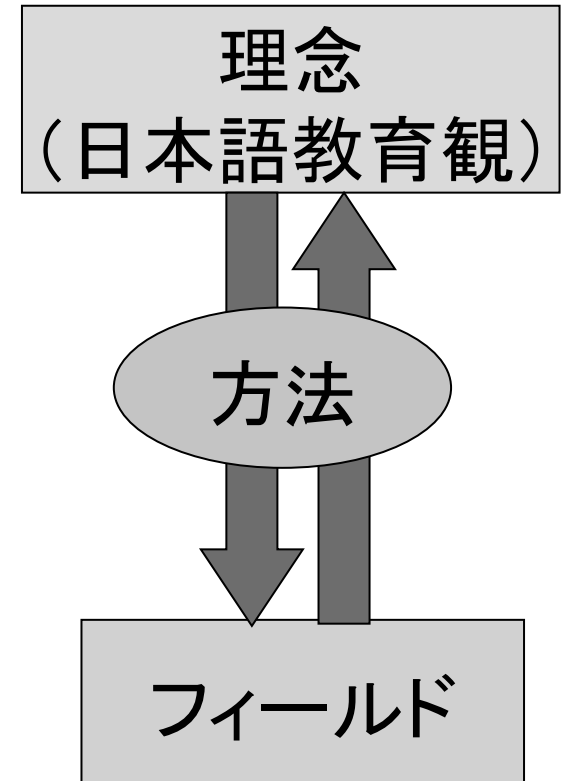
## 「日本語教師の専門性」とは：

どんな日本語教育を実現するのかといった自身の**理念（日本語教育観）**とどんな特徴をもったフィールド（ことばの教育現場）なのかといった**フィールドの固有性**との間で**最適な方法**を編成し実現できること



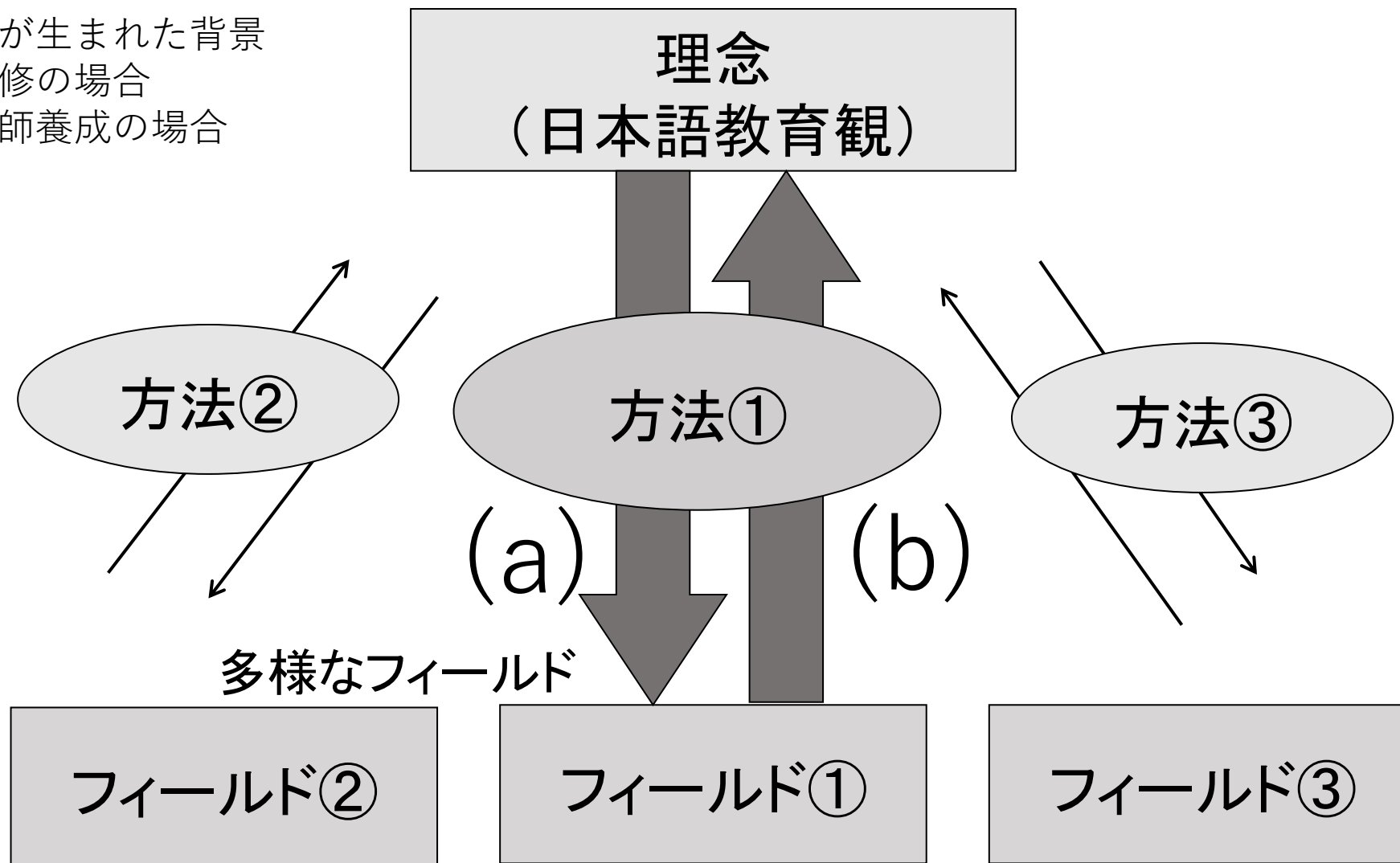
# 「専門性の三位一体モデル」とは：

理念と方法とフィールドの三者を連動した一貫性のある動的なものとしてとらえるべきだとの主張から、右の図を「専門性の三位一体モデル」と呼ぶ。

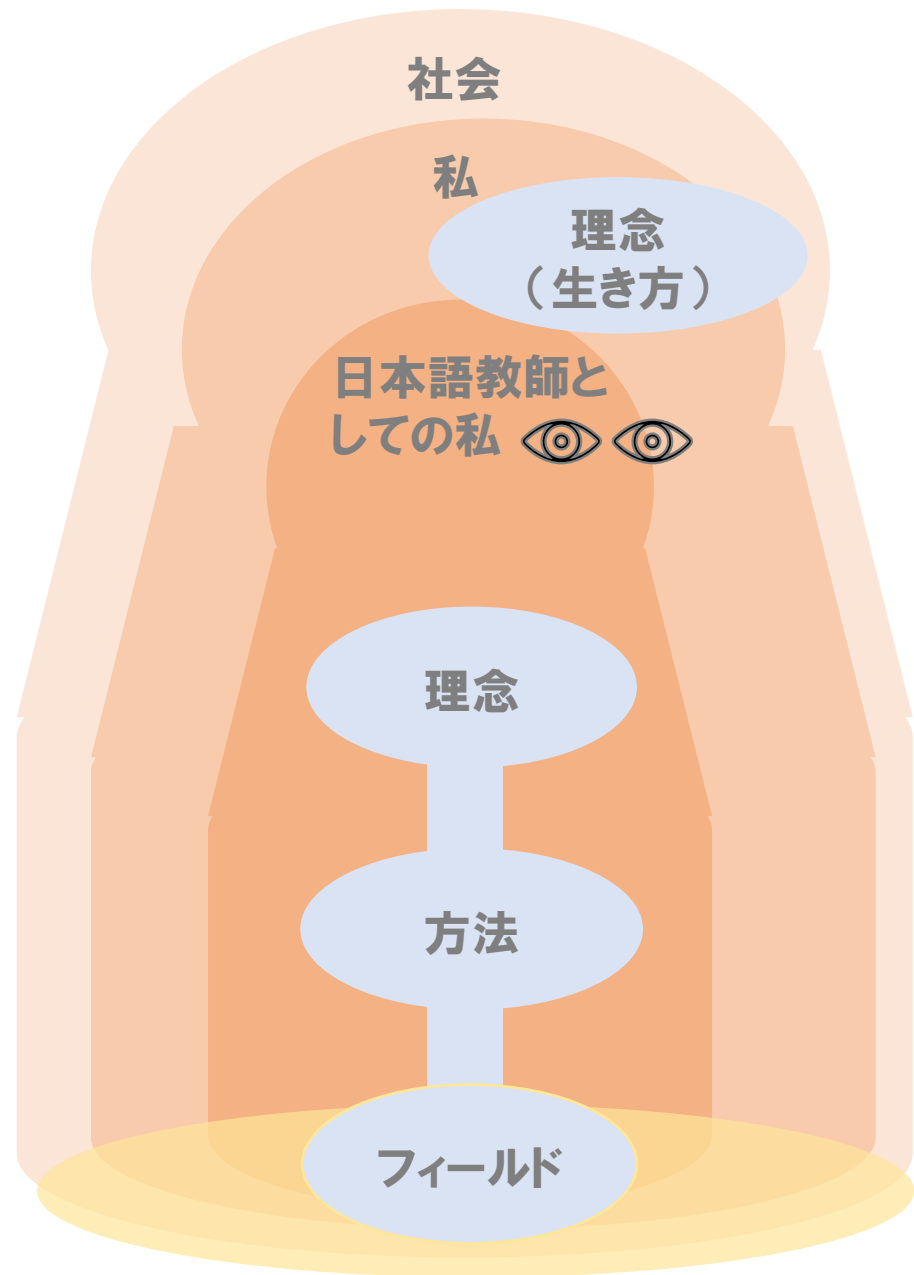


三位一体モデルが生まれた背景

- ・ 現職者研修の場合
- ・ 日本語教師養成の場合



「専門性の三位一体モデル」



## 特徴

① 動的モデル:

三者の一貫性

② 理念が重要

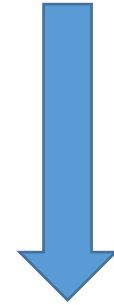
③ 社会に埋め込

まれた三位一体



省察が重要

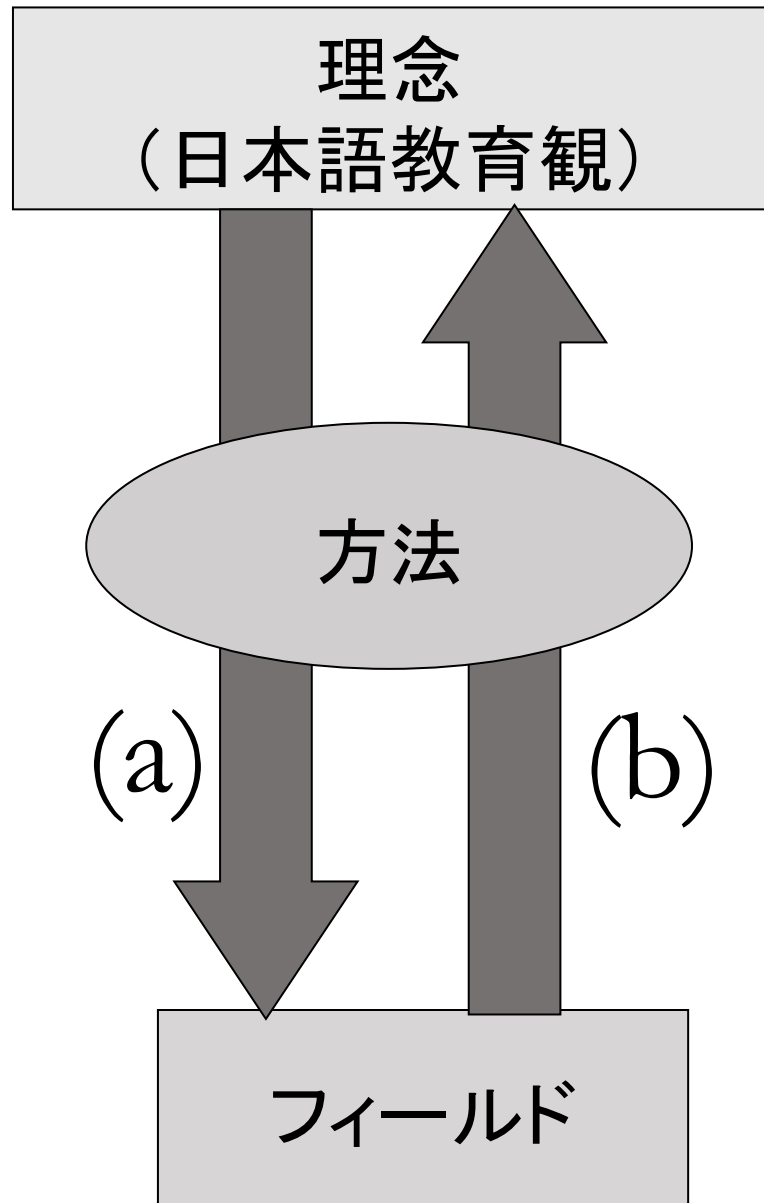
省察を促すための場が必要



省察を対話的に構成する場としての  
ワークショップ

「三位一体ワークショップ」:

「専門性の三位一体モデル」をツールとし、  
省察を促すための場



WORK I :

あなたの

「理念」

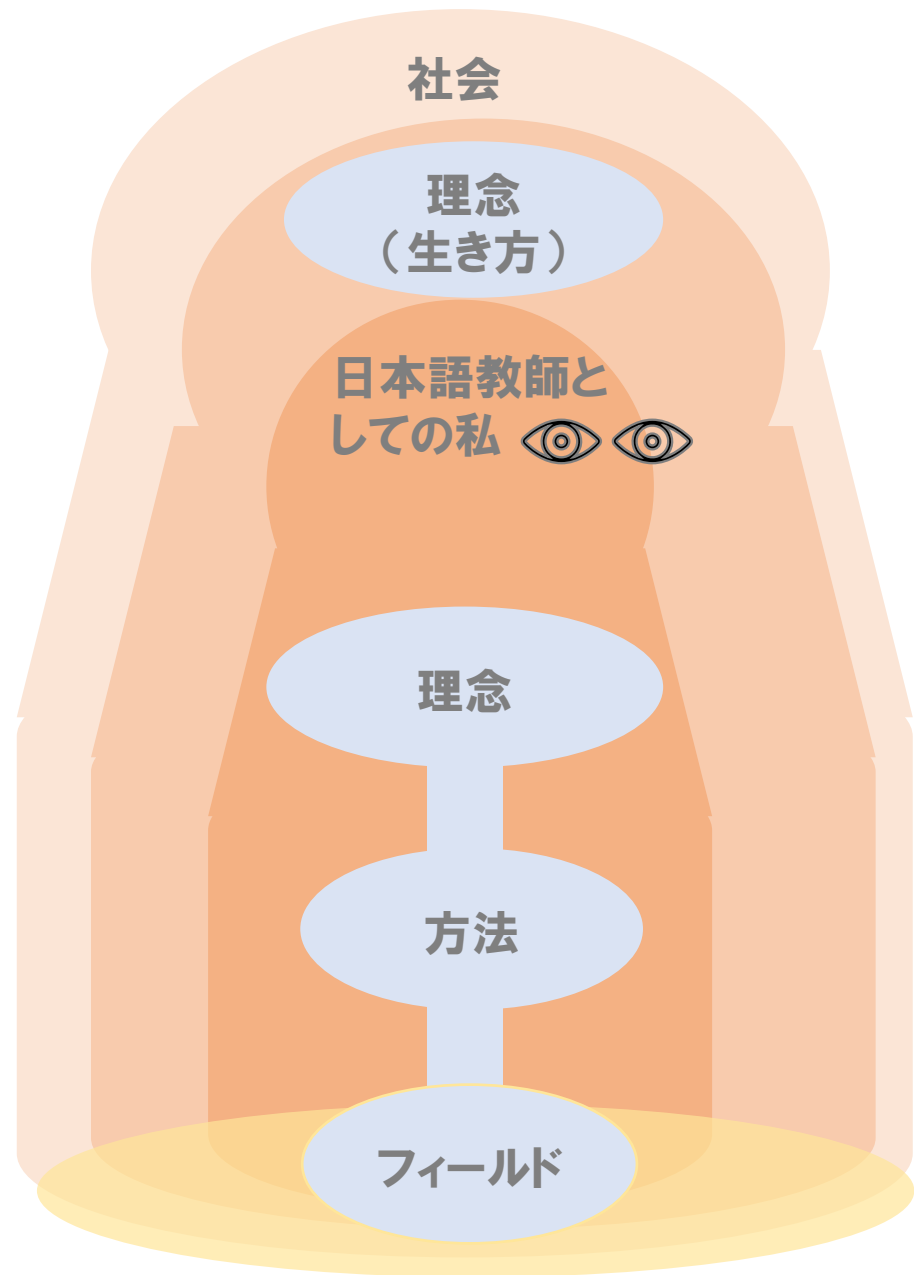
「方法」

「フィールド」について

①それぞれ明確ですか？

②一貫性がありますか？





## WORK2

三位一体モデルが「**社会**」  
の中に埋め込まれているこ  
とをふまえ



あなたの三位一体をとりまく「**社会**」  
と  
あなたの三位一体  
のつながりについて  
話し合しましょう